

令和6年度 後期 ビジネス・キャリア検定試験

ロジスティクス分野

2級 ロジスティクス・オペレーション

試験問題

(16 ページ)

1. 試験時間 110 分

2. 注意事項

- (1) 試験問題は、係員の指示があるまで開かないでください。
- (2) 表紙に記載されている試験区分名が、申請している試験区分名と同じか確認してください。申請している試験区分と異なる試験区分を受験した場合は採点できず、不合格となりますので、ご注意ください。なお、試験開始後に申し出られても、試験時間の延長はできません。
- (3) 試験問題は、40題あります。
- (4) 試験問題の配点及び合格基準は、次のとおりです。
(配 点) 問題1～問題40 各2.5点 合計100点
(合格基準) 試験全体として概ね60%以上の正答。
- (5) 関係法令、会計基準、J I S等の各種規格等に基づく出題については、問題文中に断りがある場合を除き、令和6年11月1日時点で施行されている内容に基づくものとします。
- (6) マークシートの詳しい書き方は最終ページに記載しています。
- (7) マークシートにマークする際には、HB又はBの黒鉛筆で、はっきりとマークしてください。それ以外は使用しないでください。なお、訂正する場合は、採点の際にマークシートの誤読の原因となることがありますので、きれいに消してください。
- (8) 計算等が必要な場合は、問題用紙の余白を使用してください。
- (9) 問題番号及び問題文に従って正解と思われるものを1つだけ選んで間違えないようにマークしてください。
- (10) 試験問題の内容に関する質問には、一切お答えできません。
- (11) 試験中にトイレへ行きたくなった場合は、黙って手を挙げて係員の指示に従ってください。
- (12) 試験終了時刻前に解答が済み、退出する場合は、黙って手を挙げて係員の指示に従ってください。ただし、試験開始後30分間及び終了前10分間は、退出できません。なお、退出する場合は、周りの受験者に配慮して、静かに退出してください。
- (13) 試験終了の合図があったら速やかに筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。
- (14) 試験終了後、マークシートを必ず提出してください。ただし、試験問題は、持ち帰ることができます。なお、マークシートが提出されていない場合は、失格となります。
- (15) カンニング行為（他の受験者の答案等を見ること・他の受験者に答えを教えること・他者から答えを教わること・指定されたもの以外のものを机の上に置くこと等）、替え玉受験、不正行為と疑われるような紛らわしい態度をとる行為、他の受験者の迷惑となる行為、係員の指示に従わない場合などは、不正行為とみなされます。不正行為とみなされた場合は、直ちに退場となり、当該期に受験する試験区分のすべてが失格となります。
- (16) 試験問題の転載、複製などを固く禁じます。

問題 1 適正包装に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．消費者包装では、包装費の大小より、保護性、安全性、単位、表示、容積などについて適正であることが重要である。
- イ．適正包装のためには、省資源、省エネルギー、廃棄物処理性などを考慮することが必要である。
- ウ．輸送包装では、流通過程での温湿度などの環境変化によって内容品の価値や状態の変化をきたすことがないように、十分なバリア性を有することが必要である。
- エ．輸送包装では、法律などで規定された表示などの条件が適切に守られた包装であることが必要である。
- オ．消費者包装における適正包装とは、過剰包装・過大包装、ごまかし包装など、消費者の不利になるような条件をなくした包装のことである。

問題 2 輸送包装のサイズを設計する場合の考え方に関する記述として最も不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．大型製品の輸送包装は、輸送効率よりも物流拠点での保管効率が高くなるよう設計する。
- イ．包装モジュール寸法を採用した包装品は、倉庫保管時に高い保管効率を確保できる。
- ウ．ロールボックスパレット等の外法サイズは、トラックの荷台やコンテナの内法サイズを考慮し、格納効率を高めるよう設計する。
- エ．プラスチック容器や段ボール箱の設計では、包装モジュールに合わせるか、トラックの荷台やコンテナの内法サイズ等を考慮する。
- オ．小型製品の輸送包装は、組合せでパレットサイズに収まるように設計する。

問題 3 データキャリアに関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．日本において、2次元シンボルでは、QRコードが広く普及している。
- イ．QRコードは、1次元シンボルより大量の情報を記録できる。
- ウ．1次元シンボルは、光学的に読み取る必要があるが、RFタグは、電波によって段ボール等を透過して読み取ることができる。
- エ．RFタグには、電波の到達距離が長いパッシブタイプと電波の到達距離が短いアクティブタイプがある。
- オ．アンチコリジョンとは、一度に複数のRFタグの情報を峻別して、漏れも重複もなく読み取る技術のことをいう。

問題4 R F タグに関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

- ア. R F タグを取引先との間で共有して活用するためには、G S 1 E P C / R F I D 標準を用いることが望ましい。
- イ. R F タグのU H F 帯の周波数は、G E N 2 規格によって世界で同一の周波数が決められている。
- ウ. I S O では、人が携帯するタグもモノに付けるタグも一律にR F タグと呼んでいる。
- エ. R F タグの感度は、利用する条件に関わらず一定レベルを維持できる。
- オ. 段ボールケース内の複数のR F タグを同時に読み取る場合でも、読み取り精度が極めて高いので特段の対策は不要である。

問題5 一貫パレチゼーションに関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

- ア. アジアー貫輸送用平パレットのサイズは、1,100×1,100mmと800×1,200mmである。
- イ. 欧州向けに輸出する貨物は、T11型パレットを使用すれば欧州圏内でも一貫パレチゼーションが可能である。
- ウ. A P S F (アジアパレットシステム連盟)では、アジア各国がアライアンスを組み、アジア域内での一貫パレチゼーションを推進している。
- エ. 海外への一貫パレチゼーションは、海上輸送のみ可能であり、航空輸送ではワンウェイであっても適合できない。
- オ. ユーロパレットは、米国でも標準パレットとして認められている。

問題6 一貫パレチゼーションとそれにかかわるコストに関する記述として最も不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 一貫パレチゼーションのメリットは、「人件費の削減」及び「作業時間短縮」の2つがある。
- イ. 一貫パレチゼーションを採用する場合、パレットの回収サイクル期間がどの程度になるかを検討し、この期間に出荷用として使用される総パレット枚数の数倍のパレットを準備する必要がある。
- ウ. パレット回収において、回収トラックの最大積載量になるまで待つと、回収輸送費用が減少するが、回収サイクルが長くなり必要保有パレット枚数が増大する。
- エ. 荷主が、自社管理範囲内に出荷する場合は、紛失や破損は生じにくく、追加するパレットの必要枚数も少ない。
- オ. シートパレットは平パレットより積載効率が高いため、工場から顧客の物流センターへの一貫パレチゼーションに適している。

問題7 国際貨物コンテナへの積付けに関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. コンテナ内への貨物積載が偏荷重状態になると、クレーンつり上げ時にコンテナが不安定になるため、貨物全体の重心位置がコンテナの中央部に来るよう配置する。
- イ. 包装貨物を積み付ける場合には、下積み貨物を圧損しないように仕切り材等を挟み、荷重が均等にかかるようにする。
- ウ. 緩衝材・仕切り材は、清潔で乾燥したものを使い、濡損^{じゅそん}、カビ発生、汚損等の貨物事故が起こらないように注意する。
- エ. コンテナ内の貨物が輸送中に動かないように固定する方法には、ショアリング、ラッシング等がある。
- オ. ショアリングとは、コンテナの床面又は側面を利用し、ロープ、バンド等の索具又はネット等を用いて貨物を固縛することをいう。

問題8 コンテナリゼーションに関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

- ア. コンテナ内への貨物積載が偏荷重状態であると、輸送中のコンテナ内荷崩れや、トレーラの横転事故につながる危険性がある。
- イ. 梱包用木材規制（ISPM）は、コンテナ内でのショアリング木材、木製パレット、木箱に使用される木材において、合板も対象としている。
- ウ. 海上輸送用に使用されている40ft、20ftコンテナは、国内での鉄道輸送には適合していない。
- エ. 海上コンテナは海運会社から借りて使用するため、貨物の荷崩れを防止する際、コンテナ床への釘打ちは禁止されている。
- オ. ドライコンテナは通気性があるため、コンテナ内部の結露による貨物の濡れの心配はない。

問題9 物流センター計画の基本分析項目に関する記述として最も不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 物量の分析（Quantity分析）において、ピッキングに関する物量分析を行う場合、ピースピッキングとケースピッキングを分けて分析する必要がある。
- イ. パレート分析は、品目と量の関係を棒グラフで示し、品目別の量の累積比率を折れ線グラフで示すことによってクラス分けし、その特性に応じて在庫管理方法などを決めるための分析手法である。
- ウ. 保管対象物の分析（Product分析）では、製品別・質量別・形態別に保管対象製品を区分して、その特性を見極めることが大切である。
- エ. 時間の分析（Time分析）の代表的な方法には、週間波動などの時系列の物量分析がある。
- オ. 経路の分析（Route分析）では、物流センター内作業における入荷から出荷までの物流工程と工程間のフローをわかりやすく図示することが大切である。

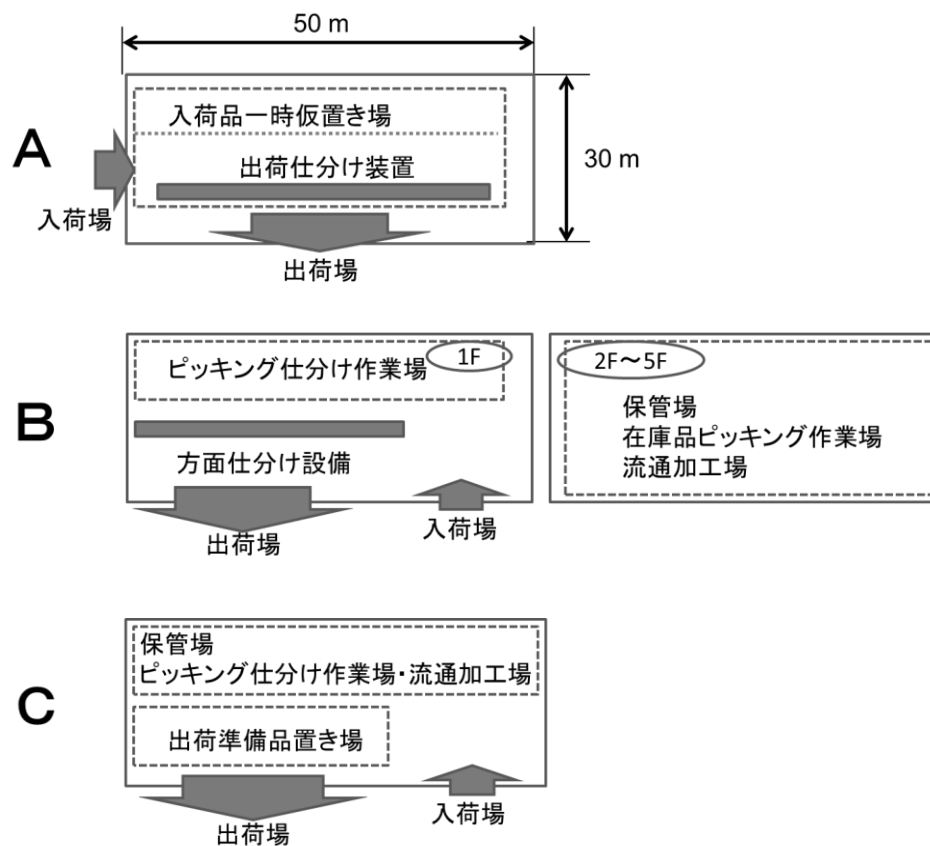
問題10 物流センター計画に関する記述として最も適切なものは、次のうちどれか。

- ア． S L P（システマティックレイアウトプランニング）は、物流センターの計画・設計手法の一つであり、手順通りに進めることにより、物流センター内の機器や設備の設置位置などの最適な設計ができる。
- イ． 物流センター計画の最初のステップとして、企業の経営方針、ロジスティクス戦略等から目的・目標を明確にすることが重要である。
- ウ． 物流センター計画の検討に着手する理由に、設備の老朽化、物流システムの陳腐化などは含まれない。
- エ． 物流センター計画を推進するプロジェクトは、経営企画部門と情報システム部門のメンバーで構成する。
- オ． 納品先と接続する受発注情報システムは、できるだけ独自のシステムとすることが望ましい。

問題11 以下に示す＜想定条件＞を踏まえた場合、A、B、Cの物流センターのレイアウトにおける設備機器の選定や機能に関する記述として最も適切なものは、次のうちどれか。

＜想定条件＞物流センター概要

1. Aでは、納品ベンダーなどから各小売店への当日配送分の商品に仕分けられて入荷する（店舗別仕分納品）。
2. B、Cでは、商品は納品ベンダーなどから総数で入荷する。
3. 各種物流センターのレイアウトは、下図のとおりとする。



- ア. レイアウトAでは、ラック式デジタル表示ピッキングシステムが有効な設備である。
- イ. レイアウトAでは、駆動式流動ラックが有効な設備である。
- ウ. レイアウトAでは、軌道式自走台車や軌道式他動台車が有効な設備である。
- エ. レイアウトBでは、貨物用エレベータ、垂直コンベヤ等が有効な設備である。
- オ. レイアウトCは、最も通過型機能を重視したレイアウトである。

問題12 物流センターにおけるMHシステムの計画に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．作業効率やモノの流れを確実にコントロールするために、出荷締め時刻から逆算して時間帯別・作業別の配置要員数が適正であるかを検討する。
- イ．物流工程間の搬送方式は、搬送物の形状、質量、搬送頻度及び設備導入の投資採算性等を考慮して選定する。
- ウ．誤出荷防止などの品質向上を図るには、最適なMHシステムの選択と物流情報システムの構築が重要である。
- エ．ピースピッキングにおいて、ピッカーの歩行をなくすため、ピッキング対象商品が格納された棚やプラスチックコンテナがピッカーの手元に自動搬送されてくるシステムが実用化されている。
- オ．MHシステムの計画においては、最新の設備を導入することが重要である。

問題13 物流センターにおける機器や作業運営に関する記述として最も不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．物流作業スケジュールの計画では、入荷から出荷までの作業人員数及び配置、作業効率からのマテハンシステム能力の把握、物流品質確保からの情報システムの有効活用等を考える必要がある。
- イ．ピッキングミス率の低減には、ピッキング方式の見直しよりも、まず、作業者による出庫検品作業を強化することが不可欠である。
- ウ．オーダーピッキング方式の分類として、オーダー別ピッキング方式、品種別ピッキング方式及び品種別・オーダー別複合ピッキング方式がある。
- エ．物流センターにおける作業ミスの削減方法の一つとして、作業者に対して4W1H等の具体的で的確な作業指示を与えることがある。
- オ．ピッキング作業は、受注先の商品の需要に合わせて計画することが重要である。

問題14 物流センターの運用方法に関する記述として最も不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．入荷品について全品検査をしていたが、入荷先別の検品精度の実績データが蓄積されてきたので、精度が一定基準以上の入荷先は抜き取り検査に切り替えた。
- イ．同一作業において、生産性に大きなバラツキがあったので、作業方法や手順を標準化して教育・訓練を行った。
- ウ．当日出荷オーダーは前日の午前中までには60%程度しか分からないので、翌日の人員手配は過去の出荷データなどを参考にして決めている。
- エ．巡回監視しきれない広い物流センターで、作業工程ごとの作業進捗をコントロールするため、進捗管理システムを導入し、モニターで集中管理することにした。
- オ．当日出荷オーダー受注締切時刻をトラックの出発時刻から逆算して午前11時と決めているが、締切時刻過ぎの出荷にも柔軟に対応している。

問題15 物流センターの機械化・自動化に関する記述として最も不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．物流工程におけるボトルネックを改善するために、その工程を機械化した場合、他の工程が新たなボトルネックとなってしまうことがある。
- イ．機械化・自動化の計画においては、まず初めに、その狙い・方向性・範囲を決め、次に動機と目的を明確にすることになる。
- ウ．機械化・自動化においては、作業条件との適合性、投資対効果の確認、柔軟性の確保及び故障時の対策に留意する。
- エ．機械化・自動化においては、フェールセーフなどの安全対策を採る必要がある。
- オ．デジタルピッキングシステムを効果的に活用するためには、ピッキング棚への商品補充作業が、正確かつタイムリーに実施されることが必要である。

問題16 物流センターの機械化・自動化に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．工場で生産された完成品の保管のための物流センターでは、取り扱う製品が少品種多量となるので、オートパレタイザーやデパレタイザーの導入が多くなる。
- イ．消費財を主に扱う小売業などの物流センターの出庫は、多くのメーカーやベンダーからの入荷となって多品種少量になるので、機械化・自動化の対象となる作業が多い。
- ウ．流通業務総合効率化法（流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律）が適用される倉庫設備には、トラック予約管理システムと無人搬送車と自動化保管装置と高度荷捌き装置又は自動検品システムが必須となる。
- エ．生産財や中間財の入出庫が多い製造業などの物流センターでは、B to Bの入出庫になる場合が多いので、対象商品の特性（サイズ、質量、納品先等）によって機械化・自動化の設備機器は変わる。
- オ．物流センターの機械化・自動化は、人材不足に対応するために行う場合が増加している。

問題17 品質管理に関する記述として最も不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．ISO9001は、製品やサービスの品質保証を通じて顧客満足向上と品質マネジメントシステムの継続的な改善を実現する国際規格である。
- イ．品質マネジメントとは、業務プロセスの維持や改善によって製品やサービスの質の向上を図るためのものである。
- ウ．内部監査の監査員は、監査を有効かつ効率的に進めるために、自分に責任がある業務を監査することが望ましい。
- エ．顧客からの苦情が多いことは、顧客満足度が低いことを示しているが、顧客から苦情がないことが、顧客満足度が高いことを示しているとは言えない。
- オ．継続的改善の対象は、品質マネジメントシステムの適切性・妥当性・有効性である。

問題18 Q C 7つ道具のグラフの一種であるレーダーチャートの説明として適切なものは、次のうちどれか。

- ア．目標値の達成状況を示すときに用いるグラフ
- イ．二つの数値の関係を示すときに用いるグラフ
- ウ．時間的な変化を示すときに用いるグラフ
- エ．分類項目の構成比の大きさやバランスを示すときに用いるグラフ
- オ．内訳の割合を示すときに用いるグラフ

問題19 作業改善に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．MH機器の設備投資の採算性検討の対象には、荷役・運搬機器の不備による生産稼働率の低下などの機会損失は含まれない。
- イ．MH機器導入の検討には、搬送する商品の荷姿別に時間当たりの処理能力を分析する必要がある。
- ウ．シミュレーション分析によりMH機器の導入効果を検討するには、物流センターで取り扱う商品の到着時間間隔、取扱商品数、処理能力に関するデータを入手しておく必要がある。
- エ．運搬工程分析の目的は、モノの停滞する場所やモノの移動線の逆行及び交差する箇所等を見付け出し、改善箇所を抽出することである。
- オ．メモーション分析は、作業時間が長時間である場合、また、作業が不規則である場合に用いられる分析方法である。

問題20 以下に示す＜事例＞を踏まえた場合、その対処方法として最も適切なものは、次のうちのどれか。

＜事例＞

多品種の日用雑貨品を取り扱っている卸売業者A社は、A物流センターで大型量販店向けの商品の入出庫・保管業務をしている。

A物流センターでは、商品の保管には3段のパレットラックを用いている。

このとき、パレットラックの1段目は、ピース単位のピッキングの為の商品が保管され、2段目と3段目は、ケース単位で出荷される商品が保管されている。

ピッキング作業は、ピース単位での出荷の場合は、人手で台車を用いてピッキングリストのデータを基にパレットラックの1段目から商品を取り出している。

なお、パレットラック1段目の商品が空になった場合は、フォークリフトを用いて3段目から商品を補充することになっている。

A物流センターにおいて、ピースピッキング作業の改善を目的に、ピッキング作業を、①準備、②探す、③商品を取る、④運搬、⑤仕分け、⑥検品、⑦商品補充の待ち時間の7項目に分類し、ワークサンプリング調査を行った。

その結果、⑦商品補充の待ち時間に多くの時間を要していることが明らかとなった。

- ア. パレットラックの1段目は作業開始前に補充しておく。
- イ. パレット分析を行い、C商品のピース単位の保管場所を多く設けることにする。
- ウ. 人手によるピッキング作業中にフォークリフトによる補充を頻繁に行うこととする。
- エ. ピース単位の商品のピッキング作業もフォークリフトで実施するようにする。
- オ. ピッキング作業員数を増員する。

問題21 活動基準原価計算（物流ABC）に関する記述として最も不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 物流ABCにおける投入要素のうち、使用スペース（面積）では、対象とする物流施設の土地と建物に関わる賃借料、減価償却費、租税公課、保険料、修繕費、水道光熱費等を集計する。
- イ. 人に関わるアクティビティ（活動）毎の作業単価は、作業員の総人件費とアクティビティ毎の処理量から求める。
- ウ. 無償で貸与されているものであっても、修繕費等が発生する場合については、それらの費用を投入要素として捉える必要がある。
- エ. 物流ABCは、最低受注単位等、取引条件の変更による物流コストの削減効果の検証に用いることができる。
- オ. アクティビティの設定は、管理目的に応じて、活動のコスト差を把握したいレベルを考慮して定義するのがよい。

問題22 物流センターの投資採算計算に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．物流センターの投資採算における荷役・運搬機器の設備費のうちの設備維持費には、賃借費、予防保全費などが含まれる。
- イ．物流センターの投資採算における荷役・運搬機器の設備費のうちの設備稼働費には、燃料費、消耗部品費、事後修繕費などが含まれる。
- ウ．物流センターの投資採算性の分析では、新物流センター計画の時点では詳細なコストが不明確であるため、概算コストを用いて検討することが望ましい。
- エ．物流センターの投資採算性の分析では、設備の改修・廃棄に関わる費用を含めずに、採算が合うかを検討することが望ましい。
- オ．物流センターの投資採算性の分析では、安全性・作業環境の向上など定性的な要素を含めて総合的に評価すべきである。

問題23 物流作業に関わる特別教育及び技能講習に関する記述として正しいものは、次のうちどれか。

- ア．床上操作式クレーン運転技能講習を修了すれば、吊り上げ荷重に関わらず床上操作式クレーンを操作することができる。
- イ．最大荷重が1 t未満のフォークリフトは、特別教育を受ければ、公道上也含めた運転業務ができる。
- ウ．クレーンの吊り上げの際の荷掛け、荷はずしは、玉掛け特別教育を受ければ、玉掛けをするクレーン等の吊り上げ荷重に関わらず実施できる。
- エ．移動式クレーン運転の業務に係る特別教育を修了すれば、吊り上げ荷重に関わらず移動式クレーンを運転することができる。
- オ．デリックの運転の業務に係る特別教育を修了すれば、吊り上げ荷重に関わらずデリックを運転することができる。

問題24 はい（拼：袋物、箱物、木材等を倉庫や土場に積み重ねされた荷の集団のこと）作業に関する記述として最も適切なものは、次のうちどれか。

- ア．はいには、小麦、大豆、鉱物等のばら物の荷も含まれる。
- イ．はいの上で結束を外す作業は、はい作業に原則として含まれない。
- ウ．はい作業主任者は、はい作業主任者技能講習を修了した者のうちから選任する。
- エ．フォークリフトを用いたはいの高さが2.0m以上のはい付け作業をフォークリフトの運転者のみで実施する場合には、はい作業主任者を選任する必要がある。
- オ．はい上で作業を行う場合においては、そのはいによって安全に昇降ができる場合を除いて、作業箇所床面からの高さに関わらず、作業者が安全に昇降するための設備を設けなければならない。

問題25 輸送機関や輸送サービスに関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

- ア. フォワーダーとは、自社運行の航空機を持ち、集配から通関までのドア・ツー・ドアの輸送サービスを行うことができる運送事業者である。
- イ. コンソリデーションとは、複数荷主の貨物をバラバラに船積み・輸出通関していたものを、仕向地別にまとめてコンテナ化するものである。
- ウ. スーパーレールカーゴは、東京－大阪間を、12ftコンテナを積載して運行している。
- エ. モーダルシフト船は、電気推進システムを採用して環境負荷低減と省エネルギー等が図られた次世代内航船で、20隻以上が就航している。
- オ. リフトアクスル・トレーラは、空車時や軽量貨物積載時に特定の車輪が自動的にリフトアップされるものであり、これによって高速道路料金は安くはならないものの、燃費向上が期待できる。

問題26 我が国における無人航空機に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 「無人航空機」とは、飛行機、回転翼航空機、滑空機、飛行船等であって構造上人が乗ることができないもののうち、遠隔操作などにより飛行させることができるもので100 g 以上（機体本体とバッテリーの合計）のものをいう。
- イ. 地表又は水面から50m以上の高さの空域を飛行させる場合には、許可申請の前に空域を管轄する管制機関と調整を行う必要がある。
- ウ. 人家の密集地域では、上空で無人航空機を飛行させることが原則禁止されている。
- エ. 空港等の周辺の空域は、航空機の離陸及び着陸の安全を確保するために無人航空機の飛行は原則として禁止されている。
- オ. 無人航空機を飛行させる場合には、アルコール又は薬物等の影響下で飛行させないことや、飛行前確認を行うことなどを遵守する必要がある。

問題27 国内の輸送機関の選択に関する記述として最も適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 石油化学製品などの粉粒体の鉄道輸送に専用コンテナを使うと、復荷の確保が困難なので、20ftドライコンテナにインナーバックを活用することが有効である。
- イ. 数百トン程度の貨物を船舶で長距離輸送する場合に最も適切な方法は、長距離フェリーの活用である。
- ウ. 航空輸送は、出荷時刻に関わらず、東京～大阪間のドア・ツー・ドアで最も早い輸送手段である。
- エ. 大量貨物を在来船で長距離輸送する場合、発地と着地の近くに当該の船が着岸できる港があれば、その港を利用可能と判断できる。
- オ. 火薬のトラック輸送で運転時間が9時間を超える場合は、交替運転要員の同乗等が必要となる。

問題28 以下に示す＜事例＞を踏まえ、自動車貨物輸送を利用してレストランチェーンへ納品する場合、配送手段の選択として不適切なものは、次のうちどれか。

＜事例＞

新潟市に本社を置く創業10年のA社は、米及び米関連商品を、産地直送の個人向け通信販売で業績を伸ばしている企業である。約2年前から、レストランチェーン等の飲食店に対する業務用の米の販売を開始した。業務用の出荷量は順調に伸び、2～3年のうちに、出荷量、売上高も個人向けと同等に達すると思われる。

現在、A社の物流は、精米工場に隣接した自社所有の倉庫から、宅配便を利用して出荷している。業務用の出荷も個人向け産地直送と同じく、現在は各店に宅配便で直送している。ただし、各レストランチェーンへは指定倉庫への納品が原則となっている。

- ア. 1納品先へのお荷量がまとまれば、チャーター便を利用する。
- イ. 複数の納品先が比較的距離に立地している場合は、ルート配送をする。
- ウ. 指定倉庫ではなく例外的に1個口を店舗へ直送する場合は、宅配便を利用する。
- エ. 複数個口になるが、チャーター便を仕立てられない程度の量の場合は、特別積合せ貨物運送便を利用する。
- オ. 出発時間や納品時間の設定が自由なチャーター便を主に利用する。

問題29 集荷・配送システムに関する記述として最も不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. J I T納品は多頻度少量配送となるため、購入者と供給者とで調整し、配送効率を高める必要がある。
- イ. 配送時刻が指定された配送の問題点は、道路の混雑状況などによっては配送時刻の順守が難しいことである。
- ウ. 巡回集荷（ミルクラン方式）では、集荷先の個別の都合に合わせることでこの方式が成り立つ。
- エ. 小売業が調達物流で、共同配送や一括納品を活用する際には、T Cを利用できる。
- オ. ルート配送では、各物流拠点の集荷・納品の基本的なルートが決められているが、物量、客先所在地、納品時刻、付帯作業、交通事情や道路事情などを考慮して、適宜変更される。

問題30 製造業において物流拠点の集約・削減をする場合、期待される効果と考慮すべき点として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 総在庫量を削減できるため、保管費・在庫維持費が削減できる。
- イ. 工場から物流拠点への一次輸送費が増加する。
- ウ. 物流拠点から納品先への配送費が増加する。
- エ. 総物流費を削減できるが、配送サービスレベルは低下するおそれがある。
- オ. 重要な顧客に対しては、S P（ストックポイント）を設ける等の対策を検討する。

問題31 貨物追跡システム等に関する記述として最も不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 食品等の低温輸配送の場合、輸配送途中の温度変化等の履歴を残すことにより、溶解等のトラブル発生時に、二次被害を最小限にすることができる。
- イ. 宅配便貨物の場合、それぞれの貨物にバーコード付きの伝票などを付け、貨物の受託から中継地点を含めて配達のそれぞれでデータを読み取り、通過地点と通過時刻を把握できる。
- ウ. G P S、移動体通信等を利用して、トラック等の位置情報を把握することにより、車両の動態管理を行い、到着時刻の予測や配達順の変更指示などに役立てている。
- エ. 貨物追跡情報を提供することは、輸送貨物の品質向上と顧客サービスの向上につながっている。
- オ. 輸送事業者の貨物追跡システムは、消費者から生産者までの流通経路を遡及することができる。

問題32 トラック運送事業者で活用されている I T ツールとそのツールで解決したい課題を対応させた以下の表のうち「E」の I T ツールの名称として適切なものは、次のうちどれか。

(凡例：◎：I T ツールが特に得意とするもの、○：I T ツールが対応可能なもの)

I T ツール	A	B	C	D	E
I T ツールで解決したい課題					
荷待ち時間を減らしたい	○	◎			
実車率・積載率を高めたい	○	○			◎
安全運転・事故防止を徹底したい	◎	○		○	
運転日報や点呼記録簿作成を効率化したい	○		◎	◎	
営業・配車業務の生産性を向上したい		○	○		◎

- ア. I T 点呼
- イ. 車両動態管理システム
- ウ. 求車求貨システム
- エ. 運行管理システム
- オ. デジタルタコグラフ

問題33 共同配送に関する記述として最も不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．共同配送の実現・継続に大切なのは、目的の明確化・共有化とエゴの排除である。
- イ．共同配送の効果には、トラックの積載効率の向上やトラックの総走行台数の削減がある。
- ウ．共同配送の留意点としては、共同配送センターまでの走行距離の増加や荷役回数の増加、待ち時間の増加などがある。
- エ．共同配送では、発荷主、着荷主と運送事業者の間の運用ルールは必要ない。
- オ．共同配送を進めるに当たっては、経営者の強い意志とリーダーシップ、物流担当者の努力が必要である。

問題34 特殊輸送に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．特殊貨物とは、液体、粉粒体、動物、植物、冷凍・冷蔵品、貴重品、高価品、易損品、危険品、汚わい品、特大品、引越貨物などで、特別の荷扱い及び積付けを必要とする貨物のことである。
- イ．低温物流とは、生鮮食品、冷凍食品などを、品質維持のため品物の温度を商品に関わらず一定に保ちながら、生産から消費まで流通させる仕組みのことである。
- ウ．かつ大品や重量物の輸送においては、道路法の車両制限令、道路交通法などにより、車両の幅・質量・高さ・長さ及び最小回転半径などに制限がある。
- エ．危険物を移送するタンクローリー車は、「移動タンク貯蔵所」と定義され、車両でありながら保管設備でもある。
- オ．法令で定められた産業廃棄物は、排出した事業者に処理責任がある。

問題35 インコタームズ2020に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

- ア．貿易を行う場合の取引条件は、国際商業会議所（I C C）が制定するインコタームズに基づかなければならない。
- イ．F O B条件では、輸出者が本船に貨物を積み込むまでの費用を負担し、輸出者が保険会社と貨物海上保険契約を結ぶ。
- ウ．F C A条件では、輸出者が指定された場所で運送人に貨物を渡すまでの費用を負担し、それ以降の運賃は輸入者が負担する。
- エ．C F R条件では、輸出者が海上運賃を負担し、輸出者が保険会社と貨物海上保険契約を結ぶ。
- オ．C I F条件では、海上輸送中に貨物に損害が生じた場合の危険負担は輸出者となる。

問題36 輸出船積みのために必要な書類に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．船積指図書（Shipping Instruction）は、海貨業者や通関業者に船積み業務や通関業務を依頼するための書類である。
- イ．インボイス（Invoice）は、輸出者が荷受人に宛てて発行する貨物の明細書である。
- ウ．ドックレシート（Dock Receipt）は、海貨業者が自社の指定する保税地域に搬入された貨物の受取証として発行する書類である。
- エ．パッキングリスト（Packing List）は、貨物梱包明細書であり、売主名、買主名、品名、積載船名、船積港、陸揚港、取引条件などが記載されている。
- オ．コンテナロードプラン（Container Load Plan）は、コンテナ毎の貨物積付明細である。

問題37 国際輸送で用いられる航空運送状（Air Waybill）に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

- ア．裏書することにより、記載された貨物を次々と転売することができる。
- イ．荷受人欄に特定の荷受人を記入せず、指図式とすることができる。
- ウ．信用状取引の場合、航空運送状の荷受人欄には真の荷受人となる輸入者を記載する。
- エ．輸出者は、航空運送状の原本を荷受人に送付しなければならない。
- オ．航空運送状への記載事項は、ワルソー条約によって、荷送り人、荷受人、航空会社、便名、出発空港、到着空港、貨物の品目、個数・質量、運賃などが規定されている。

問題38 フォワーダーの提供する物流サービスに関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．サプライヤーとバイヤー間で行われる国際VMIでは、保税倉庫をVMI倉庫とすることにより、サプライヤーの税金やリスクの負担軽減が可能になる。
- イ．フォワーダーの中には、国際VMIで保税倉庫から納品までの間の在庫を所有することにより、サプライヤーの在庫圧縮を支援するサービスを提供しているものもある。
- ウ．日本では、関税法改正により、非居住者（日本に事業所がない会社）が通関事業者を介することで通関ができるようになったため、国際VMIを導入するケースが増えた。
- エ．バイヤーズ・コンソリデーションは、特定の輸入者のために、その輸入者によって指定されたフォワーダーの海外倉庫で混載して輸送するシステムである。
- オ．バイヤーズ・コンソリデーションと海外での流通加工（検品・検針等）・一時保管及び船積進捗管理をセットにしたサービスが登場している。

問題39 モーダルシフトに関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．定期コンテナ船で輸出入される I S O規格の国際海上コンテナ（20ft・40ft）を、そのまま鉄道貨車に積載した直行輸送が、東京～盛岡間で行われている。
- イ．J R貨物は、特定の荷主企業専用コンテナ列車を運行することがある。
- ウ．荷主企業間で連携し、鉄道コンテナを往復輸送や共同輸送で利用することにより、モーダルシフトを進めている事例がある。
- エ．鉄道で主に用いられている12ftコンテナの内容積は、長距離トラック輸送で用いられている10tトラックとほぼ同じである。
- オ．エコレールマーク認定企業の基準は、500km以上の陸上貨物輸送のうち15%以上で鉄道を利用していることである。

問題40 C S Rに関連した認証制度に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．IS014001では、企業が自ら環境方針及び目的を定め、環境負荷低減への取組を確立し、第三者機関が認証する。
- イ．運輸安全マネジメント制度では、企業が安全管理規定に係わるガイドラインに基づき安全管理計画を策定し、国土交通省が認証する。
- ウ．グリーン経営認証では、グリーン経営推進マニュアルに基づいて取組を行っている事業者を、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団が認証する。
- エ．安全性優良事業者認定制度では、トラック運送事業者の交通安全対策等の取組を全国貨物自動車運送適正化事業実施機関が認定する。
- オ．運転者職場環境良好度認証制度（働きやすい職場認証制度）では、職場環境改善に向けた自動車運送事業者の取組を、認証実施団体が審査する。